

第84期年度報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

北電



第84期 年度報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

CONTENTS

目次

- 株主のみなさまへ 3
- 平成20年度 北陸電力グループの取組み 4
- 事業の概況 6
- 財務諸表 8
- 財務・株式データ 12
- 北電トピックス 14
- 特集 北陸の手仕事 ～創る人がいる～ 輪島塗 16
- 株主information 18

■表紙

北陸の手仕事 ～創る人がいる～ 輪島塗

優雅な美しさで人々を魅了する輪島塗。土台となる木地だけでも、挽ひき物もの（椀木わんき地じ）、箱物はこもの（指物さしもの木地きじ）、曲物まげもの（曲物まげもの木地きじ）、剥り物くも（朴木ぼく地じ）と4種の職人がいる専門性の高い世界で、一つひとつ幾人もの手を経て作られていきます。3回繰り返される下地の段階で「輪島地の粉」と呼ばれるガラス質の土を混ぜることで丈夫になり、中塗と上塗をして厚い漆の層を形成。さらに装飾をほどこせば、芸術性を兼ね備えた実用品として永くその輝きを保つのです。



■輪島塗

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

一連の発電設備の不適切事案につきましては、株主のみなさまに多大なご心配をおかけしましたが、当社グループは、引き続き、「隠さない風土と安全文化」のグループ全体への定着に向けて、再発防止対策を各職場での自律的・継続的な改革・改善活動として推進し、安全性の一層の向上と信頼回復を図ってまいります。

志賀原子力発電所につきましては、地元のみなさまのご了承のもと、本年3月、20か月ぶりに2号機を再起動いたしました。今後は、地域のみなさまにご安心・ご信頼いただけるよう、安全最優先を大前提に、安全・安定運転の徹底を図ってまいります。

また、期末配当につきましては、安定配当継続の方針に基づき、1株につき25円とさせていただきます。

当社グループを取り巻く経営環境は、燃料価格の高騰など厳しいものがありますが、昨年10月に策定した「北陸電力グループ中期経営方針2010」の目標達成に向けて、たゆまぬ企業風土改革の推進のもと、志賀原子力発電所を安全・安定に運転するとともに、北陸地域との共生に向けた事業活動を展開し、従業員一人ひとりが誠実・果敢に業務に取り組み、みなさまから「信頼され選択される」新しい北陸電力グループを創り上げてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、当社グループに対し、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年6月



取締役会長 新本富士雄

取締役社長 永原 功

企業風土改革をさらに推進し、みなさまからの



取締役社長 永原 功

Q 中期経営方針の目標達成に向けて、平成20年度はどのような取組みを行いますか

A 今年度は、次の3点を中心に事業活動を展開してまいります。

まず、1つ目は「再発防止対策の推進による『隠さない風土と安全文化』のグループ全体への定着」です。

次に「志賀原子力の安全運転のもとでの電力安定供給の確保」です。

3つ目が「CO₂排出量削減など地球温暖化防止への積極的な取組み」です。

Q 「安全文化の浸透・定着」に向けた具体的な取組みは

A 私をはじめとする経営層と現場の第一線の社員との率直な意見交換(フランクな対話)や、全職場で実施している安全文化やモラルに関する集団討議を通じて、安全最優先やコンプライアンス意識の浸透・定着を図ってまいります。

また、失敗事例に学ぶ仕組みの充実に向けた取組みを推進するとともに、確実に竣工検査を行うなど、設備全般にわたる安全・品質管理を充実します。

その他、現場技術力の向上を目指し、「技術マスター」(熟練した現場技能保有者として認定)を中心とした若手社員への技術指導や実作業の機会・経験拡大などに取り組みます。

Q 「隠さない企業風土づくり」をどう進めますか

A 志賀原子力発電所の異常事象については、迅速かつ確実に対外通報等を行うとともに、原子炉主任技術者による保安の監督などを徹底し、「隠さない・隠せない仕組み」の定着に努めてまいります。

また、私から全社員に対するメッセージの発信や研修・教育を引き続き実施し、コンプライアンス意識の浸透・定着を図ってまいります。

ご期待・ご要望に確実に応えてまいります

Q 地域のみなさまとの係わり方に対する考えは

A 訪問活動や説明会などの様々な機会を通じて、地域のみなさまとの双方向の対話活動を推進しておりますが、その中で安全や品質管理への当社の取組みをわかりやすくご説明するとともに、みなさまからのご意見・ご要望にも適切に対応し、経営諸施策に反映してまいります。

また、地域のボランティア活動に積極的に参加するとともに、「こども110番の車」運動などの社会貢献活動にも取り組んでまいります。

Q お客さまに安定した電気をお届けするための対応は

A 志賀原子力発電所の安全・安定運転のもと、火力発電所の定期検査の調整などを実施し、安定供給を確保してまいります。

また、変電所・送電線の増強を図るとともに、送電線・配電線の雪害・雷害・鳥害対策や樹木の接触・倒壊対策を着実に実施し、自然災害による事故の未然防止に努めてまいります。

Q 地球温暖化防止に向けての具体的な取組みは

A CO₂排出量削減に向け、志賀原子力発電所の安全・安定運転に全力を傾注するとともに、風力、太陽光、木質バイオマスや中小水力発電など、再生可能エネルギーの導入促進を図ってまいります。また、自治体等と連携し、森づくり推進事業に参画するなど、北陸地域の環境保全活動にも積極的に取り組むこととしております。

さらに、エコキュートやヒートポンプ式空調の推奨など、お客さまのCO₂削減や省エネルギー等のニーズにお応えする電化提案活動をグループを挙げて展開してまいります。

北陸電力グループ中期経営方針2010

経営目標(平成22年度)

利益目標	
連結経常利益	400億円以上
連結ROA(税引後営業利益/総資産)	3%以上
財務目標	
連結自己資本比率	30%
販売目標	
[住宅部門] エコキュート普及台数	10万台
[商工部門] ヒートポンプ式空調開発(平成20年度~平成22年度累計)	20万kW以上
環境目標	
CO ₂ 排出原単位(平成20年度~平成24年度平均)	平成22年度対比20%削減 (0.32kg-CO ₂ /kWh程度)

事業の概況

収支の状況

当期の我が国経済は、設備投資や輸出が増加し、生産活動は緩やかな増加で推移しました。期の前半では、個人消費が持ち直し、雇用情勢も緩やかな改善をたどるなど、景気は緩やかに回復を続けてまいりました。期の後半では、米国経済の減速や原材料価格上昇の影響から企業収益にかげりが見えるなど、先行きについては不透明感が増しております。北陸地域においても同様の状況で推移いたしました。

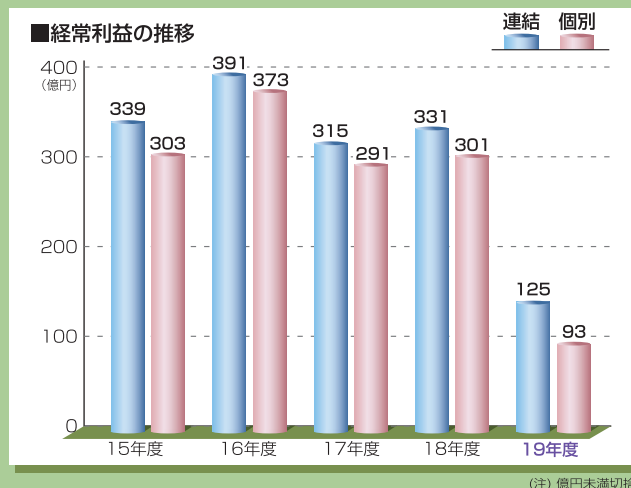
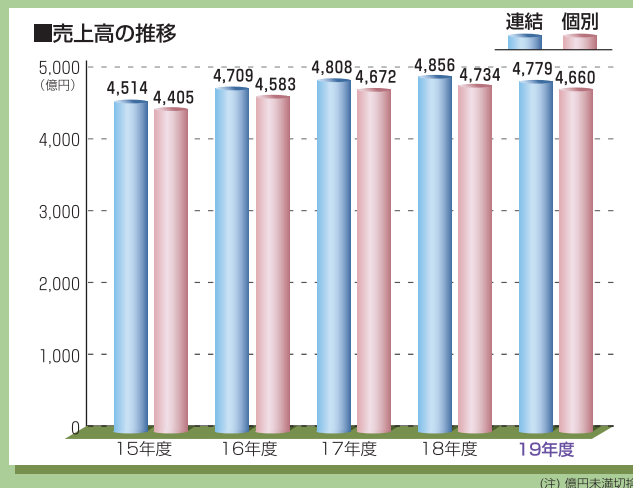
このような経済情勢のもと、当年度の連結収支につきましては、収益面では、電気事業において販売電力量の増加はありましたが、他の電力会社への販売電力料の減少などにより売上高(営業収益)は、前年度に比べ77億円減の4,779億円となり、

これに営業外収益を加えた経常収益は前年度に比べ75億円減の4,808億円となりました。

一方、費用面では、電気事業において修繕費や減価償却費などの減少はありましたが、志賀原子力発電所1・2号機の停止や燃料価格の上昇に伴う火力燃料費の増加などにより、経常費用は前年度に比べ130億円増の4,682億円となりました。

この結果、経常利益は前年度に比べ205億円減の125億円となりました。

これに過年度原子力発電施設解体引当金繰入額を特別損失に計上したことなどもあり、当期純利益は前年度に比べ99億円減の73億円となりました。

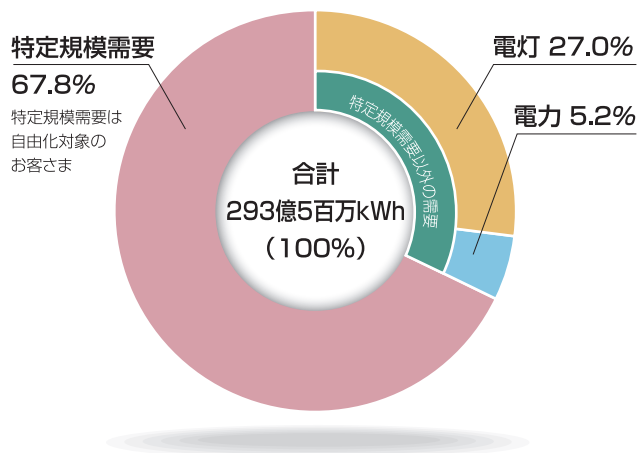


販売の状況

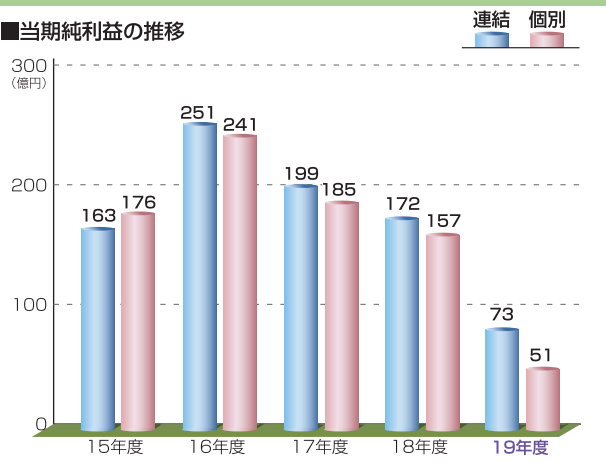
当年度の販売電力量は、民生用については、冷暖房需要の増加やオール電化住宅の増加により前年度を上回りました。産業用についても、堅調な生産活動を反映して、機械器具製造業などが高い伸びとなり、全体でも堅調に増加しました。

この結果、販売電力量は293億5百万キロワット時（うち特定規模需要198億63百万キロワット時）となり、前年度と比較しますと3.9%の増加となりました。

■当期販売電力量の構成比

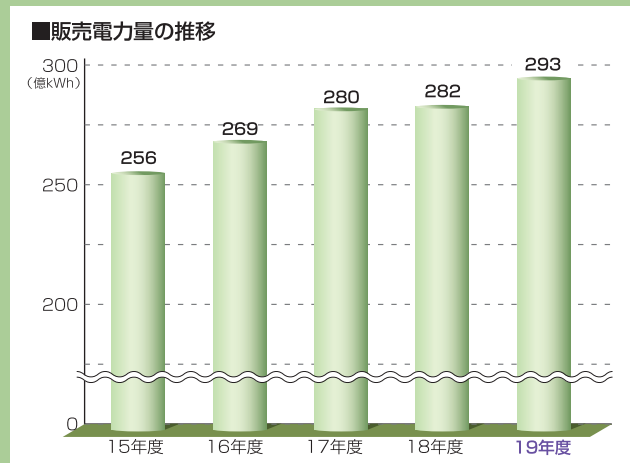


■当期純利益の推移



(注) 億円未満切捨

■販売電力量の推移



(注) 億kWh未満四捨五入

連結財務諸表

連結貸借対照表の要旨

(単位:億円)

資 産 の 部			負 債 及 び 純 資 産 の 部		
科 目	当 期 末 (平成20年3月31日現在)	前 期 末 (平成19年3月31日現在)	科 目	当 期 末 (平成20年3月31日現在)	前 期 末 (平成19年3月31日現在)
固定資産	13,273	14,036	固定負債	9,352	9,254
電気事業固定資産	10,536	11,229	社 債	5,635	5,336
水力発電設備	1,192	1,239	長期借入金	2,774	2,830
汽力発電設備	1,546	1,702	流動負債	2,124	2,104
原子力発電設備	2,879	3,248	1年以内に期限到来の固定負債	1,099	902
送電設備	1,943	2,026	短期借入金	321	366
変電設備	1,030	1,092	引当金	89	105
配電設備	1,576	1,531	負債合計	11,567	11,464
固定資産仮勘定	248	219	株主資本	3,502	3,538
核燃料	855	788	資本金	1,176	1,176
投資その他の資産	1,296	1,442	資本剰余金	340	340
流動資産	1,893	1,126	利益剰余金	2,133	2,167
現金及び預金	939	456	自己株式	△147	△145
受取手形及び売掛金	476	355	評価・換算差額等	97	160
たな卸資産	216	181	純資産合計	3,599	3,699
合 計	15,167	15,163	合 計	15,167	15,163

連結株主資本等変動計算書の要旨

(単位:億円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等	純 資 産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
前 期 末 残 高 (平成19年3月31日現在)	1,176	340	2,167	△145	3,538	160	3,699
当 期 変 動 額 合 計 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	—	0	△33	△1	△35	△63	△99
当 期 末 残 高 (平成20年3月31日現在)	1,176	340	2,133	△147	3,502	97	3,599

連結損益計算書の要旨

(単位:億円)

費用の部			収益の部		
科目	当 期 (平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで)	科目	当 期 (平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで)
営業費用	4,502	4,303	営業収益	4,779	4,856
電気事業営業費用	4,387	4,189	電気事業営業収益	4,643	4,718
その他事業営業費用	114	113	その他事業営業収益	135	138
営業利益	(276)	(553)	営業外収益	29	27
営業外費用	180	249	当期経常収益合計	4,808	4,884
当期経常費用合計	4,682	4,552	特別利益	5	—
当期経常利益	125	331			
繰上準備金引当又は取崩し	△15	13			
特別損失	20	38			
税金等調整前当期純利益	126	279			
法人税等	52	104			
少数株主持分利益	—	2			
当期純利益	73	172			

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:億円)

科目	当 期 (平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	673	1,481
税金等調整前当期純利益	126	279
減価償却費	1,024	1,087
投資活動によるキャッシュ・フロー	△407	△693
財務活動によるキャッシュ・フロー	217	△564
社債・借入金等の純増減額	326	△402
自己株式の取得・売却	△1	△54
配当金の支払額	△106	△107
現金及び現金同等物の増加額	483	223
現金及び現金同等物の期首残高	456	233
現金及び現金同等物の期末残高	939	456

連結子会社(11社)

- 日本海発電(株)
 - 北電情報システムサービス(株)
 - 北陸発電工事(株)
 - (株)北陸電力リビングサービス
 - 北電テクノサービス(株)
 - 北電パートナーサービス(株)
 - 日本海コンクリート工業(株)
 - 日本海環境サービス(株)
 - 北陸通信ネットワーク(株)
 - 北電技術コンサルタント(株)
 - 北電産業(株)
- (平成20年3月31日現在)

持分法適用関連会社(3社)

- 北陸電気工事(株)
 - 日本海石油(株)
 - (株)ケーブルテレビ富山
- (平成20年3月31日現在)

個別財務諸表

貸借対照表の要旨

(単位:億円)

資 産 の 部			負 債 及 び 純 資 産 の 部		
科 目	当 期 末 (平成20年3月31日現在)	前 期 末 (平成19年3月31日現在)	科 目	当 期 末 (平成20年3月31日現在)	前 期 末 (平成19年3月31日現在)
固定資産	12,988	13,731	固定負債	9,171	9,052
電気事業固定資産	10,484	11,173	社 債	5,635	5,336
水力発電設備	1,083	1,125	長期借入金	2,651	2,684
汽力発電設備	1,551	1,707	流動負債	2,087	2,048
原子力発電設備	2,885	3,254	1年以内に期限到来の固定負債	1,075	859
送電設備	1,951	2,034	短期借入金	300	350
変電設備	1,033	1,095	引当金	89	105
配電設備	1,608	1,564	負債合計	11,348	11,206
固定資産仮勘定	229	202	株主資本	3,365	3,422
核燃料	855	788	資本金	1,176	1,176
投資その他の資産	1,366	1,511	資本剰余金	340	340
流動資産	1,822	1,057	資本準備金	339	339
現金及び預金	922	437	利益剰余金	1,996	2,051
売掛金	455	330	利益準備金	283	283
貯蔵品	196	169	自己株式	△147	△145
			評価・換算差額等	96	159
			純資産合計	3,462	3,582
合 計	14,811	14,788	合 計	14,811	14,788

株主資本等変動計算書の要旨

(単位:億円)

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等	純 資 産 合 計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
前 期 末 残 高 (平成19年3月31日現在)	1,176	340	2,051	△145	3,422	159	3,582
当 期 変 動 額 合 計 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)	—	0	△55	△1	△57	△62	△120
当 期 末 残 高 (平成20年3月31日現在)	1,176	340	1,996	△147	3,365	96	3,462

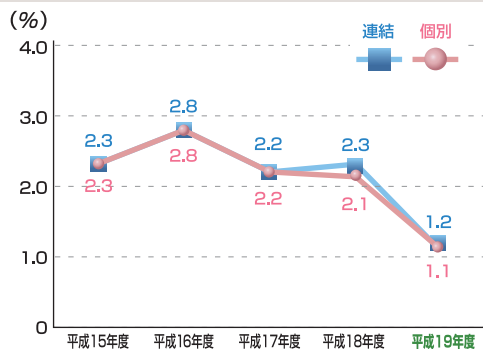
損益計算書の要旨

(単位:億円)

費用の部			収益の部		
科目	当 期 (平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで)	科目	当 期 (平成19年4月 1日から 平成20年3月31日まで)	前 期 (平成18年4月 1日から 平成19年3月31日まで)
営業費用	4,416	4,229	営業収益	4,660	4,734
電気事業営業費用	4,408	4,221	電気事業営業収益	4,649	4,724
附帯事業営業費用	8	8	附帯事業営業収益	11	10
営業利益	(243)	(504)			
営業外費用	175	229	営業外収益	24	26
財務費用	169	221	財務収益	14	10
事業外費用	5	7	事業外収益	10	15
当期経常費用合計	4,591	4,458	当期経常収益合計	4,684	4,760
当期経常利益	93	301			
濁水準備金引当又は取崩し	△15	13			
特別損失	20	38	特別利益	5	—
税引前当期純利益	93	250			
法人税等	41	92			
当期純利益	51	157			

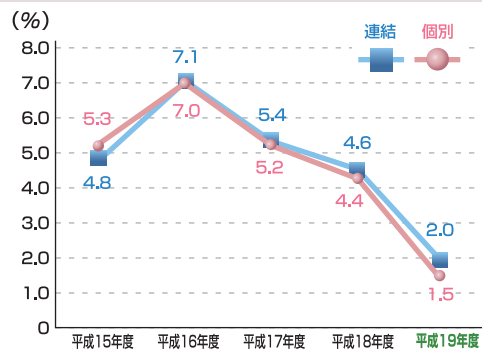
財務・株式データ

■総資産営業利益率 (ROA)



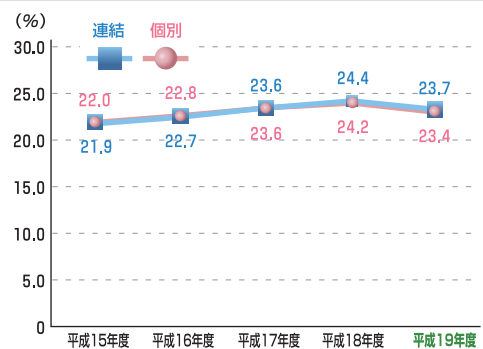
$$\text{総資産営業利益率 (ROA)} = \frac{\text{税引後営業利益}}{\text{総資産 (期首期末平均)}} \times 100 (\%)$$

■株主資本利益率 (ROE)



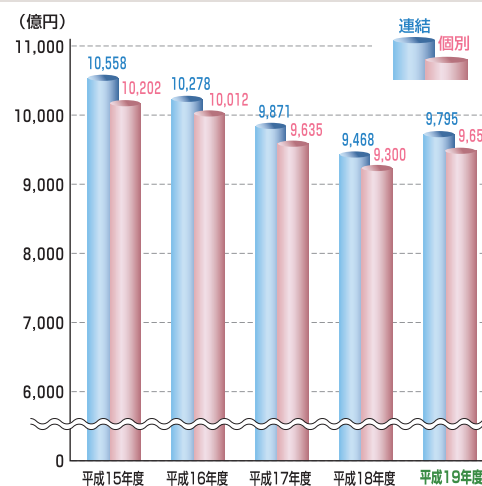
$$\text{株主資本利益率 (ROE)} = \frac{\text{当期純利益}}{\text{株主資本 (期首期末平均)}} \times 100 (\%)$$

■株主資本比率 (自己資本比率)



$$\text{株主資本比率 (自己資本比率)} = \frac{\text{株主資本}}{\text{総資本 (総資産)}} \times 100 (\%)$$

■有利子負債残高

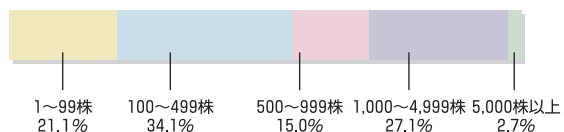


(注) 億円未満切捨

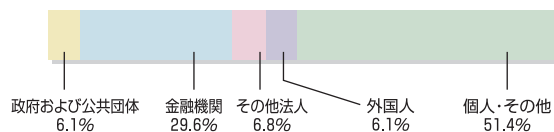
■株式の状況 (平成20年3月31日現在)

発行済株式総数……………2億2,033万3,694株
株主数……………12万442名

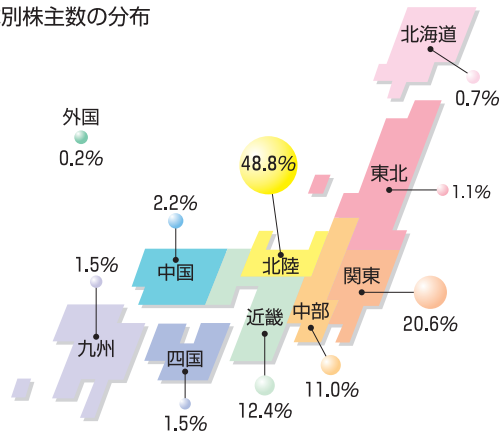
所有株式数別株主数の分布



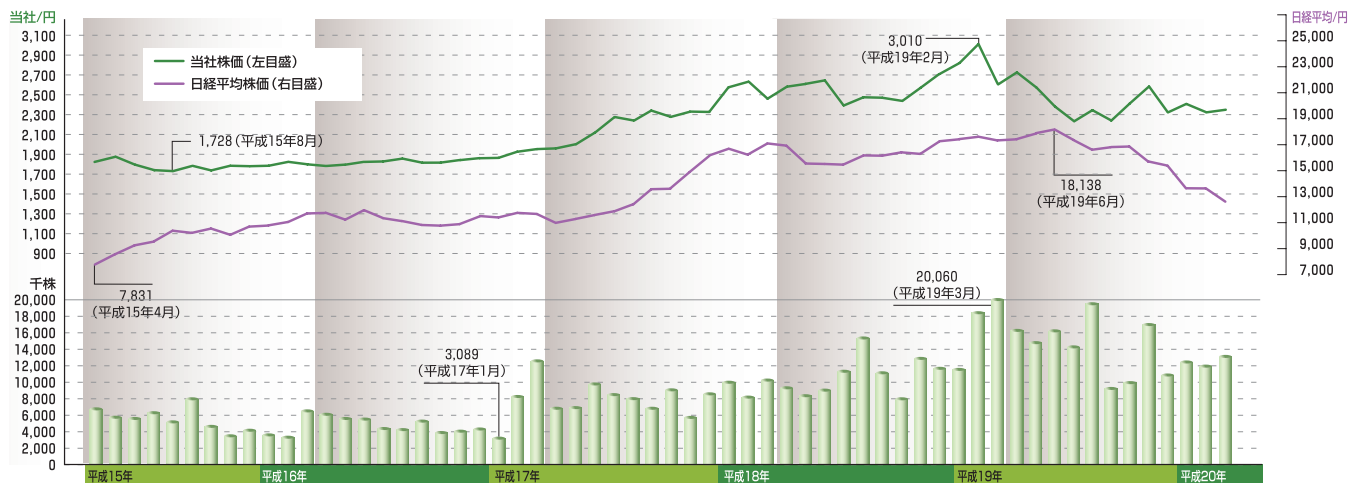
所有者別株式数の分布



地域別株主数の分布



■当社株価(月末終値)および出来高



北陸電力グループのCSRへの取組み

北陸電力グループでは、地域社会の一員として、社会貢献活動や環境保全活動に積極的に取り組んでいます。

地域社会への貢献活動の推進

当社グループでは、災害時の復旧支援活動や地域のボランティア活動に積極的に参加するなど地域社会への貢献活動を推進しています。

昨年3月に発生した能登半島地震の際には、当社グループを挙げて、停電の早期復旧に取り組むとともに、約2万2千戸の屋内配線や約1万4千戸の電気温水器などの点検・安全確認を行いました。

また、延べ約1,500人のグループ従業員が、倒壊した家の撤去作業や家財道具の片付けなどのボランティア活動に参加しました。

本年2月の富山県東部沿岸高波災害発生の際も、配線や電気温水器の点検を行うとともに、ボランティアとして家屋からの畳搬出、廃材の運搬などを行いました。



地震被害地域のお客さま宅の配線点検



がれきの撤去作業（輪島市）

PCB処理の推進

富山火力発電所構内にある「変圧器リサイクルセンター」の「絶縁油処理施設」では、平成15年から柱上変圧器の絶縁油に混入したごく微量の低濃度PCBの無害化処理を行っています。

また、本年4月から、「容器処理施設」で絶縁油を抜いた後の柱上変圧器容器の無害化・リサイクル処理を行っており、これで同センターは全施設の運用を開始しました。

今後は、平成28年7月までに、当社グループ一体となって、着実に処理を進めていきます。



変圧器リサイクルセンター全景

お客様の省エネルギーへの支援

お客様の省エネルギーやCO₂削減など環境対策のニーズにお応えする提案活動を推進しています。

ご家庭のお客様

・CO₂削減効果が高い給湯器「エコキュート」を中心に、ヒートポンプ空調や省エネ家電などオール電化住宅トータルとしての、省エネ性・環境性をご提案しています。

業務用・産業用のお客様

・CO₂削減効果が高いヒートポンプ空調や給湯システムを中心に、お客様の設備全般にわたる省エネルギーコンサルを行っています。



出典:環境省ホームページ www.team-6.jp/try-1kg/

おうちで省エネ&CO₂削減にチャレンジ

ご家庭の電気製品で使用量が多いのは、エアコン・冷蔵庫・照明器具・テレビ。
この4つの電気製品を上手に使って、省エネ&CO₂削減にチャレンジしませんか？



エアコン

- 冷房時は28℃を目安に温度設定
設定温度を27℃から28℃にすると、
年間で**30.24kWh**の省エネ(CO₂削減量-12.4kg)
- フィルターを月に1,2度お掃除
年間で**31.95kWh**の省エネ(CO₂削減量-13.1kg)

冷蔵庫

- ものを詰め込みすぎない
詰め込んだ場合と半分にした場合を比べると、
年間で**43.84kWh**の省エネ(CO₂削減量-18.0kg)
- 無駄な開閉はしない
年間で**10.40kWh**の省エネ(CO₂削減量-4.3kg)

照明器具

- 白熱電球(54W)を電球形蛍光灯(12W)に取替
年間で**84.00kWh**の省エネ(CO₂削減量-34.4kg)
- 点灯時間(電球形蛍光灯)を1日1時間短く
年間で**4.38kWh**の省エネ(CO₂削減量-1.8kg)

テレビ (ブラウン管テレビ(25インチ)の場合)

- 見る時間を1日1時間短く
年間で**31.86kWh**の省エネ(CO₂削減量-13.1kg)
- 画面は明るすぎないように
画面の輝度を最適(最大→中央)に調節すると、
年間で**29.89kWh**の省エネ(CO₂削減量-12.3kg)

*検針票で毎月のご使用量と前年同月値をお知らせしています。チャレンジの成果を是非確かめください。

出典:財団法人省エネルギーセンター「家庭の省エネ大事典」

技を集約し、美と実用性を極める

英語で「japan」と言われるほど、日本の伝統工芸として高い評価を得てきた漆器。なかでも「輪島塗」は、その代表格として全国的に知られています。しかし昨年3月、その生産地である輪島を能登半島地震が襲いました。あれから1年以上が過ぎ、将来のことを見据えながら着々と復興している、輪島塗の今をご紹介します。



輪島の街並み。漆器関連の家が多く軒を連ねる

職人技の集大成

耐久性と、艶めく美しさで全国的に有名な「輪島塗」。およそ100もの工程を経て作りあげられるその輝きは、職人技の賜物です。

輪島塗は11職の分業制で、そのどれも欠かすことができません、高い専門性を持つのが特徴です。輪島漆器商工業協同組合事務局長の隅堅正さんは、「この制度の中心となるのが塗師屋^{ぬしや}で、彼らが企画デザインから製造、販売までを一手に引き受け、各工程の職人に発注します」といいます。



山崎さん宅に祖父の代から伝わる塗師風呂(蔵)。埃と乾燥を嫌う漆器を乾かすのに、適度な湿度を保つ



輪島塗だからこそその沈金

なかでも、沈金の技法は輪島で発達したといわれています。沈金師は塗り上がった漆器に図柄を描き、それに沿ってノミで漆を削ります。そのくぼみに漆を薄く塗り込み、金銀などの箔や粉を押し込むと美しい文様が浮かび上がります。これは、幾度も塗り込み厚い漆の層をなす輪島塗だからこそ可能な技。0.1ミリ単位の細かい作業の繰り返しで、目に鮮やかな漆器が生み出されるのです。



沈金師には集中力の持続が求められる

山崎さんが親子で沈金した慈母観音が描かれた衝立



実用品として次世代へ

およそ600年の歴史を誇る輪島塗ですが、昨年輪島の町を能登半島地震が襲いました。「国や県の支援策も活用し、塗師屋文化を残そうと皆で頑張っって再建を進めています」(隅さん)。また、小・中学校給食に輪島塗の椀と箸を使用するなど、伝統工芸を未来へとつないでいく活動に町ぐるみで取り組んでいます。

「体感しないと、漆器の良さは分かりません」と、隅さん。美術品としての評価だけではなく、海外でも実用品として普及するように創り手側から発信していきたい、と次の一步を踏み出しています。

Close-up Craftsman

座り続けて半世紀以上、 培われた沈金の技

「この道約60年」という沈金師の山崎さんに、お話を伺いました。



沈金師のノミは全て自作
一番手前は師匠から受け継いだコンパス状のノミ

私が弟子入りしたころは、師匠が盆に描いた花の周りを点彫りして練習したものです。それは、今でも私の宝物です。

最も印象深い作品は、衝立に描いた狩野芳崖先生の慈母観音です。同じく沈金師の息子が子どもの顔を担当したのですが、その後生まれた孫に顔立ちが似ているんです。これには、不思議な縁を感じましたね。

山崎 徹司朗さん

1932年塗師屋の家に生まれる。
1949年沈金師若杉周作氏に入門、
58年独立。1986年パリ日本伝統工芸展に輪島漆器商工業協同組合から派遣、沈金実演。2005年(社)日本漆工協会より優秀漆工技術者として表彰される。



会社概要

(平成20年3月31日現在)

■設立年月日	昭和26年5月1日
■資本金	1,176億4,154万9,080円
■発行可能株式総数	4億株
■発行済株式総数	2億2,033万3,694株
■販売区域	富山県, 石川県, 福井県(一部を除く), 岐阜県の一部
■従業員数	4,152名(出向者等を除く)
■供給設備	
○発電所	
水力	115か所 出力/181.6万kW
火力	6か所 出力/440.0万kW
原子力	1か所 出力/189.8万kW*
計	122か所 出力/811.4万kW
	*整流板を設置して運転の場合は174.6万kW
○送電線	電線路こう長 3,304km
○変電所	195か所 出力/2,776万kVA
○配電線	電線延長 12万226km

■主要事業所	
本店	富山市牛島町15番1号
地域共生本部	金沢市下本多町六番丁11番地
原子力本部	石川県羽咋郡志賀町高浜町213番地21
富山支店	富山市牛島町13番15号
高岡支社	高岡市広小路7番15号
魚津支社	魚津市新金屋一丁目12番12号
石川支店	金沢市下本多町六番丁11番地
七尾支社	七尾市三島町61の7
小松支社	小松市栄町25の1
福井支店	福井市日之出一丁目4番1号
丹南支社	越前市新町10字東野末1の6
東京支社	東京都港区虎ノ門二丁目8番1号 虎の門電気ビルディング6階

役員

(平成20年6月27日現在)

取締役会長	新木 富士雄	常勤監査役	紙井 成章
取締役社長	永原 功	常勤監査役	坂本 善成
取締役副社長	濱田 昌一	監査役	犬島 伸一郎
取締役副社長	久和 進	監査役	深山 彬
取締役副社長	松長 賢	監査役	川田 達男
常務取締役	清原 邦彦		
常務取締役	松岡 幸雄		
常務取締役	高桑 幸一		
常務取締役	塩谷 敏文		
常務取締役	堀 祐一		
常務取締役	本林 敏功		

株主メモ

●事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
●定時株主総会	6月
●配当金の 受領株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
●単元株式数	100株
●公告方法	電子公告により, 当社のホームページに 掲載して行います。 (http://www.rikuden.co.jp/)

●株式に関する事務の取扱い

株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
【郵便物ご送付先】	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
【お問い合わせ先】	(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417 (その他のご照会) ☎ 0120-176-417
取次所	住友信託銀行株式会社 全国各支店 当社の本店, 支店, 支社及び営業所

当社施設見学会のご案内

行き先

- 志賀原子力発電所
※車窓からの見学のみで建屋内には入りません。
- アリス館志賀
- 花のミュージアム フローリィ(石川県志賀町)ほか

対象

株主さま ※ご家族の方は、株主さまとの同伴に限り1名参加できます。

募集人数

各コースとも40名

参加費

無料

お申し込み方法

下記のとおり、必要事項をご記入のうえ、郵便はがきでお申し込みください。

●締め切り 7月18日(金) 〈当日消印有効〉

※お申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。なお、抽選の結果は8月20日(水)までにご案内いたします。

※この募集により当社が取得する個人情報、本施設見学会の運営に利用し、その他の目的には利用いたしません。

多数の株主さまからのお申し込みをお待ちしております。

郵便はがき

50円切手

〒930-8686

富山県
富山市牛島町15-1
北陸電力(株)
総務部株式チーム行

・希望コース
(1コースのみ選択)

・参加希望人数

・株主さまのお名前(ふりがな)
株主番号、郵便番号、ご住所、電話番号、年齢、性別

・同伴者ご希望の場合
同伴者の方のお名前(ふりがな)
郵便番号、ご住所、電話番号、年齢、性別

日時

コース番号	参加日	発着場所	予定時間
①	9月4日(木)	富山駅	8時20分～16時20分
②	9月10日(水)	金沢駅	9時00分～15時30分
③	9月17日(水)	富山駅	8時20分～16時20分
④	9月24日(水)	高岡駅	8時40分～16時00分
⑤	10月2日(木)	富山駅	8時20分～16時20分
⑥	10月8日(水)	高岡駅	8時40分～16時00分
⑦	10月15日(水)	福井駅	7時50分～17時00分
⑧	10月22日(水)	金沢駅	9時00分～15時30分

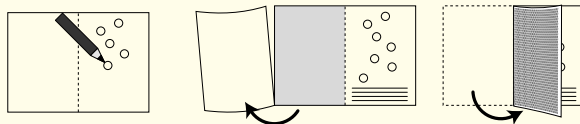
株主さまアンケートご協力をお願い

今回、「北電」をリニューアルいたしました。いかがでしたでしょうか。

今後の誌面づくりの参考とさせていただくため、本誌へのご意見・ご感想をアンケートにてお聞かせいただきたく、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

●回答方法

同封のアンケートハガキの「回答欄」に必要事項をご記入のうえ、左頁のシールを剥がし、2つ折にして貼り合わせてから、切手を貼らずにご投函ください。



●締め切り 8月15日(金) 〈当日消印有効〉

アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で100名様に当社オリジナル「マイバッグ」(折りたたみタイプ)をプレゼントいたします。

ご希望の方は、アンケートハガキの「回答欄」にお名前、ご住所、お電話番号をご記入ください。



※このアンケートにより当社が取得する個人情報は、プレゼント送付のための事務手続きに利用し、その他の目的には利用いたしません。

●お問い合わせ先

北陸電力(株) 総務部株式チーム
TEL.076-441-2511〈代表〉
※8:40～17:20(土・日・祝日を除く)

株主information

『株券の電子化』について

- ・平成21年1月実施予定の「株券の電子化」により、当社を含む上場会社の株券は無効となり、**株主さまの権利は電子的に証券会社等の金融機関の口座で管理されることとなります。**
- ・そこで、株券の電子化について株主の皆さまからよくいただくご質問について、お答えいたしますので、同封のリーフレットとあわせてご覧ください。

Q まず何をすればいいの？

A 株券の名義を確認し、本人名義でない場合は、早急に名義書換をしてください。

- ・株券をお手元にお持ちの場合は、必ず**株券の名義をご確認ください。**(ご家族の株券もご確認ください)
- ・ご本人以外の名義になっている場合は、株主の権利を失う可能性があります。

Q 電子化されると登録株式(1~99株)はどうなるの？

A 特別口座で管理されます。

- ・「登録株式」は株券を発行していないため、証券会社を通じて証券保管振替機構(ほぶり)にお預けになることや証券市場での売却ができません。
- ・そのため、電子化に伴い、当社が開設する特別口座で管理されることとなります。

Q 本人名義なら何も手続きしなくても大丈夫なの？

A 特段のお手続きをされなくても、株主としての権利は確保されます。

- ・当社が、株主さまの権利確保のための口座(特別口座)を当社指定の金融機関に開設します。
- ・ただし、この**特別口座では株式の売買や譲渡ができません。**売買や譲渡をする場合には、株主さまご自身で証券会社等に口座を開設していただき、株式の振替手続きを行う必要があります。

Q 登録株式を整理したいがどうすればいいの？

A 買取または買増のお手続きで整理できます。

- ・当社には、株主さまのご請求により100株未満の株式を当社が買い取らせていただく制度(**単元未満株式の買取請求制度**)や、ご所有の単元未満株式と合わせて1単元(100株)となるように当社から単元未満株式をお買い増しいただく制度(**単元未満株式の買増請求制度**)がありますので、登録株式の整理にご利用ください。

〈お問い合わせ先〉 住友信託銀行株式会社 証券代行部

 0120-176-417



〒930-8686 富山市牛島町15番1号
電話 076-441-2511(代表)
<http://www.rikuden.co.jp>
発行/総務部株式チーム 平成20年6月

証券コード9505



アロマフリー型大豆油インキを使用しています。